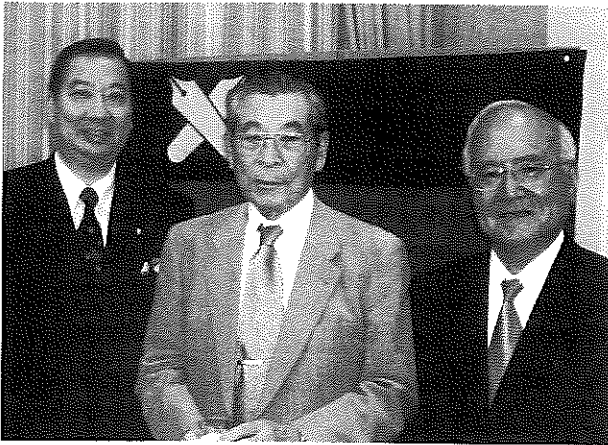


# てみす

## 三田法曹会



田中巖先生(中央)、熊谷安弘先生(右側)、筆者(左側)

## 『税理士三田会』 のこと

### 鈴木雅博

(税理士三田会会長)

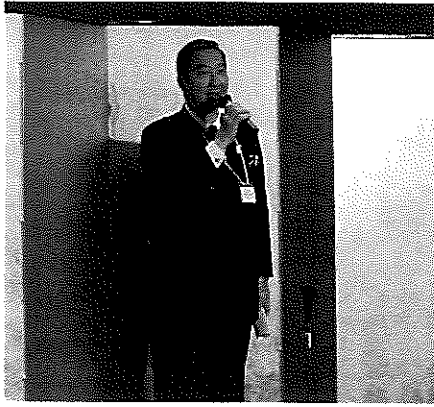
税理士三田会3代目会長の鈴木雅博です。この度は伝統紙の「てみす」に投稿の機会を頂き、誠に有難うございます。約10年前に2代目会長熊谷安弘先輩が投稿させて頂いて以来の登場となります。この場をお借りして最近の税理士三田会のことなどについて報告させて頂きたいと思えます。

#### ○税理士三田会のこと

税理士三田会は、今年で創立26周年目を迎え会員数は約200名で、三田法曹会よりはかなり小さな団体です。しかし小型なりによいところもあり、結束力が強く、現在税理士三

田会副会長の神津信一会員は東京税理士会の会長で日本税理士会連合会でも大活躍中です。また2011年10月には、第15回全国大会会計人会サミットの主催校として、公認会計士三田会と共に三田キャンパスに全国から34団体200人超の会計人を集めて、盛大にパネルディスカッションを実施しました。その後に開催された交詢社の二次会には三田法曹会から栗林副会長、澤田幹事長にも参加頂き、大変感謝いたしております。

慶應義塾出身の税理士も増加傾向にあり、更なる会員増大を模索中です。初代会長の田中巖会員のカリスマ的と言ってもよい永年に



巨る若々しい行動力、さらに学者肌でバランスの取れた二代目熊谷安弘会員の後、組織を後退させることなく精一杯税理士三田会を発展させてゆきたいと思っております。三田法曹会の皆様方のご指導ご鞭撻を更にお願いたします。

#### ○三田法曹会のこと

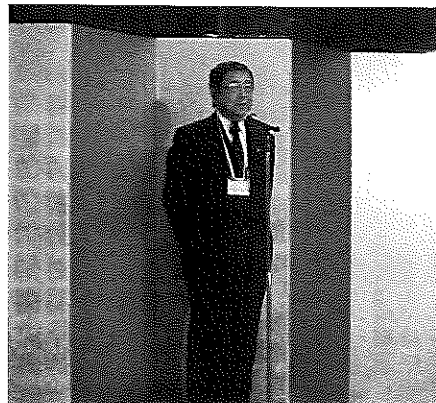
税理士三田会の三代目会長に就任してから組織の活性化の為に副会長の増員と幹事長制度を導入いたしました。この事は先輩三田会としての三田法曹会の運営を見習っての事です。

また昨年11月に三田法曹会が共催し実施された「ミャンマーにおける法改革及び司法制度の現状と展望」は、NHKのニュースにもなり、懇親会に参加させて頂いた我々としては新鮮な驚きでした。このような国際交流分



野もわが三田会は見習わなければならないと思っております。

最後に忘れてならないのが、三田法曹会とのジョイント研修会です。毎年2月と9月に両三田会が交代で交流研修会を実施し、本年の2月12日には麴町支部所属で慶應義塾の税理士補佐人講座の講師である宇佐美敦子会員に登場頂きました。弁護士・税理士に共通の税務問題という視点から『税務調査手続きの改正と国税の不服申立手続き概要』をテーマに講演頂き、その後の懇親会では両会あわせて100名近い会員同士の深度ある交流が行われました。



2月はホテルニューオータニ、9月はロイヤルパークホテルと定例化され、すでに12年が経過しました。これを企画した熊谷前会長と中村治嵩会長（当時）両先生の素晴らしいアイデアに頭が下がる思いと共に今後も同様のペースでジョイント研修会が続くことを願っています。

終わりに鹿内徳行三田法曹会会長はじめ役員・会員の皆様方と「社中一致」の精神で末永いお付き合いをお願いいたします。